

ボランティアだより

ほのボラ

2020年12月発行 No.87

発行 京丹波町社会福祉協議会

〒622-0213

京丹波町須知鍋倉1番地1

TEL: 0771-82-0126 (地域福祉課)

FAX: 0771-82-2206

URL: <http://www.kyoshakyo.or.jp/kyotanba>

社協キャラクター



要約筆記サークル イヤフレンズ

丹波マーケスで地域の方が気軽に集える居場所「良居床（よいとこ）」が始まり、イヤフレンズが活動されました。参加者の中には聞こえに不自由な方も要約筆記（ノートテイク）ボランティアが入る事で安心されたようで「わかりやすく書いてもらって、助かりました。」と話されていました。



ノートテイクと 全体投影

対象者が少人数の時に隣で書く事をノートテイク、対象者が大勢の時にスクリーンに投影する事を全体投影と言う。言葉を聞いて要約し、書き示すものという基本はどちらも同じ。その場における情報の保障。

保育ボランティア

11月13日より子育て支援センター事業が再開されました。感染対策をしながら保育ボランティア活動が始まっています。



この日は参加者が円になって親子で音楽遊びを楽しみました。参加されたボランティアさんは「久しぶりの活動を楽しみにしていました。コロナ禍で活動が、もう出来ないんじゃないかとも思っていました。感染予防をしながらですが、再開されて嬉しいです。子どもさんの元気な様子を近くで見られて私たちも元気を頂いています。」と話されていました。



ボランティアインタビュー ⑤7

朗読ボランティア あかり

視覚障がいのある方などに町広報紙やボランティア情報紙などを朗読し、声のお便りを届ける活動をしています。
活動…毎月1回 活動場所…瑞穂保健福祉センター



まえだ ふみこ
前田ふみ子さん

Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「声を出して読むことが好きだった私に、ふと朗読ボランティアの活動日のお知らせがケーブルテレビから流れてきて、一度活動されている様子を見せてもらおうと部屋をのぞいてみたのが最初の一步です。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何ですか？

「町広報紙、ボランティア情報紙、時には本の朗読などサークル員を通じて目の不自由な方にも同じように分かっていただけるのは、朗読ボランティアあかりの一員としての喜びです。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「わずかな時間でも、小さくとも自分に課せられた責任を自負することは、心身ともに元気にさせていただける活動だと思っています。そして、サークル員の方と顔を会わせることも楽しみです。」



みなと なおみ
湊直美さん

ボランティアインタビュー ⑤8

個人ボランティア

折り紙の魅力を地域の皆さんに広めています。折り紙の楽しさ、出来た時の達成感をぜひ味わってください。



Q1 ボランティアを始めたきっかけは何ですか？

「自分の好きなことで、喜んでもらえたり、楽しんでもらいたいという事から始めました。また、自分が折り紙をしたいという気持ちもあります。」

Q2 ボランティアをされていて良かった事は何ですか？

「笑顔や喜んでいる姿が見られたりすると、良かったなあと思います。」

Q3 あなたにとってボランティアとは？

「生きがいであり、楽しみです。自分がいきいきと出来る時間であり、自分のためにも今後も活動したいと思っています。」

【ご紹介しています団体と一緒に活動してもらえる方を随時募集しています。詳しくは地域福祉課まで】

お問い合わせ
連絡先

京丹波町社会福祉協議会 地域福祉課（湊・榎川・山崎）
丹波支所 ☎82-0126 和知支所 ☎84-1833